

日本原子力学会 原子力発電部会
「次期軽水炉の技術要件検討」WG(BWR ブランチ)第 1 回会合
議事録

日 時 : 2024 年 11 月 8 日(金) 13:30-15:00
場 所 : 東京大学工学部 3 号館 4 階 423 号室、Webex 会議併設
出席者 : 次頁参照
議 事 :

1. WG 主査による WG 開催挨拶・幹事/委員の自己紹介

越塚主査より以下の開催挨拶があった。

この WG(BWR ブランチ)設立に先立ち、フェーズ 2 が 2024 年 3 月に終了し、報告書が日本原子力学会から発行された。フェーズ 2 では 1F 事故を経験した日本として、次期軽水炉を建てるとしたらどういう技術要件にすべきかということを議論し、それを報告書にまとめた。フェーズ 2 の報告書には付属書として PWR の次期軽水炉の例が記載されている。本 WG はフェーズ 2 の報告書でまとめられた技術要件に対して、BWR の次期軽水炉の例はどうあるべきかというような議論ができればと考えている。また BWR も再稼働し、新增設リプレースの機運が高まっている状況であり、WG の活動期間は 1 年間でまとめられればと考えている。本 WG は学会の活動であり、遠慮なく発言いただき、十分に議論していきたいと考えている。

続いて、主査の挨拶に引き続き、幹事及び委員から自己紹介があった。

2. WG 設立について

参考資料 1-2 及び資料 1-1 にて、幹事より次期軽水炉の技術要件検討 WG(BWR ブランチ)(以下、BWR ブランチ)の設立趣旨、BWR ブランチのスコープ、工程について説明があった。またフェーズ2時の幹事より、フェーズ2の概要について説明があった。WG 委員から特にコメントは無く、了解された。

3. BWR ブランチ第 1 回 WG での議論

資料 1-2 にて、幹事より BWR ブランチ第2回の WG で議論する BWR 特有事項の整理として、BWR の固有の設計特徴の整理、および本 WG にて注力する項目の整理について説明があった。WG 委員から1年間での WG の運営や想定する BWR の炉型についてのコメントを頂いたが、BWR 特有事項の整理については特に異論は無く了解された。

4. その他

第 2 回会合の日程と議題は、以下の通り設定した。

日時:2025 年 1 月 27 日 13:30-15:30

場所:東京大学工学部8号館2階226号室

議題:重要コンセプト1-4の BWR での実装例

アクションアイテムは以下の通り。

- ・ BWR ブランチで想定する BWR の炉型について、幹事メーカー2社のそれぞれの HP に炉型コンセプトがあり、第 2 回会合前に委員にあらかじめこの情報を共有することとした。

配布資料

資料1-1:WG(BWR ブランチ)設立について

資料 1-2:第 1 回 WG 資料「1.BWR 特有事項の整理」

参考1-1:次期軽水炉の技術要件検討 WG(BWR ブランチ)委員名簿

参考1-2:次期軽水炉の技術要件検討 WG(BWR ブランチ)設立申請書

出席者:

越塚主査(東大)、山路幹事(早大)、八木幹事(東電 HD)、宮本幹事(中部電)、
山崎幹事(東芝 ESS)、近藤幹事(日立 GE)、池田委員(MHI)、宇井委員(電中研)、
上村委員(東電 HD)、浦田委員(関原懇)、太田委員(原電)、木村委員(東北電)、
黒崎^(*)委員(京大)、坂口^(*)委員(北陸電)、塩田委員(電発)、廣瀬^(*)委員代理(JAEA)、
菅原^(*)委員(関電)、竹田^(*)委員(阪大)、永山委員(中国電)、成川委員(東大)、東委員(WH)、
松浦委員(日立 GE)、松永委員(東芝 ESS)、村上委員(東大)、森藤委員(中部電)、山本^(*)委員(名大)
オブザーバー:
瀧桐、稲熊^(*)、岩浅^(*)、堀井(エネ庁)、鈴木^(*)(東電 HD)、後藤^(*)(中部電)、
藤木、竹内、米田、青木^(*)、佐藤^(*)(東芝 ESS)、大西(日立 GE)、
鈴木(IHI)、兼近(鹿島)

(*)・・Webex 参加者 (敬称略)

以 上